8

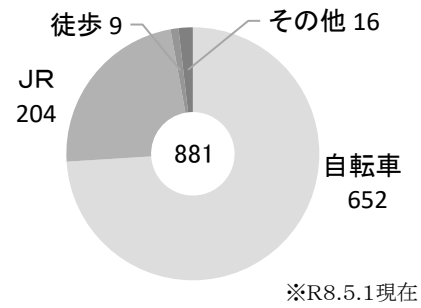
とくしまかがくぎじゅつ
徳島科学技術高等学校

□所在地　〒770-0006　徳島市北矢三町2丁目1番1号
□電話番号　088-631-4185
□アクセス　徳島市バス科学技術高校、JR蔵本駅下車徒歩17分

PR動画

受検生ポータル

◇通学方法別生徒数



※R8.5.1現在

	工業科	水産科	
令和9年度募集定員	270名	30名	※朱書きがR9入試募集定員
（令和8年度）	（270名、9クラス）	（30名、2クラス）	※カッコ内は現高1生

キーワード	**「スーパーサイエンスハイスクール」「ものづくり」「海・船・魚」「進路実現」「資格取得」**
スクール・ミッション	「スーパーサイエンスハイスクール」の取組を核として、進学と就職に対応した教育システムのもと、工業、水産の専門的な学習と、高度な探究活動や国際交流などを通して、「未来社会の創り手」として地域や産業界の発展を担う技術者に必要な力を育成します。

スクール・ポリシー ★育成型選抜のポリシー分野で募集	工業科（総合科学類・機械技術類・電気技術類・建設技術類）	★水産科（海洋科学類・海洋技術類）
志願してほしい生徒像	◎工業分野や科学分野などの探究活動に取り組みたい生徒を募集します。 ◎理工系大学への進学や、製造業、建設業などへの就職をめざす生徒を募集します。	◎水産・海洋分野や科学分野などの探究活動に取り組みたい生徒を募集します。 ◎水産系大学への進学や、水産・海洋産業などへの就職をめざす生徒を募集します。
特色ある教育課程	◎スーパーサイエンスハイスクールの取組として、3年間にわたる探究活動を行います。 ◎最先端の機器を活用して、ものづくりなどの研究や開発などを行います。	◎スーパーサイエンスハイスクールの取組として、3年間にわたる探究活動を行います。 ◎実習船「阿州丸」などを用いて、漁業、資源増殖などの研究や開発などを行います。
育成をめざす資質・能力	◎スーパーサイエンスハイスクールの探究活動を通して、科学技術人材へと成長する力を育成します。 ◎専門的な学習を通して、地域や産業界の発展を担う実践的技術力を育成します。	◎スーパーサイエンスハイスクールの探究活動を通して、科学技術人材へと成長する力を育成します。 ◎専門的な学習を通して、地域や水産業の発展を担う実践的技術力を育成します。
特色ある取組や学校行事	◎大学や研究機関、企業、漁協などと連携し、工業や水産の最先端技術を学びます。（共通） ◎海外の姉妹校などと技術研究や文化交流を行います。（共通） ◎類・コースの特色に応じたインターンシップや工場見学などによるキャリア教育を行います。（共通） ◎生徒の多様な進路希望に対応できるよう、進学や資格取得をめざした補習を行います。（共通） ◎地域清掃活動「みちピカ事業」や校内「かべピカ運動」等のボランティア活動を行います。（共通）	

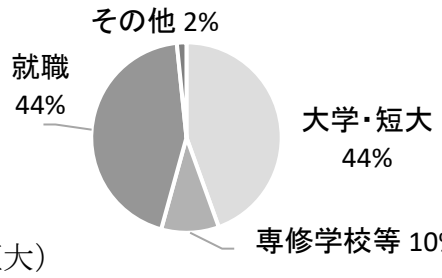
部活動
[　]は同好会
育成型選抜において
＊は活動重視枠、
■は実績重視枠で募集

運動系	＊硬式野球(男)	＊バスケットボール(男)	＊サッカー(男)	＊男子バレーボール	＊女子バレーボール	■ソフトボール(男)
	＊ラグビー(男)	テニス(男)	＊ソフトテニス(男)	卓球(男女)	＊弓道(男女)	＊柔道(男)
	柔道(女)	＊陸上競技(男)	陸上競技(女)	＊剣道(男)	■ウエイトリフティング(男)	バドミントン(男女)
	■アーチェリー(男女)	[ボクシング]	空手道(男女)	ハンドボール(男)	[水泳](男女)	
文化系	美術	写真	クラフトデザイン	科技 ヒューマンライツ	音楽	新聞編集
	ロボット研究	機械工作	放送	JRC	ICT研究	囲碁
	科学	マリンリサーチ	[茶道]	[建築クラブ]	[総合デザインクラブ]	[システム制御クラブ]
	[土木研究クラブ]	[電気工作クラブ]	[書道]	[SSHイングリッシュクラブ]	[SSH探究部]	[防災クラブ]

◎ウエイトリフティング部、ソフトボール部、男子バレーボール部、ソフトテニス部、弓道部は全国大会常連、アーチェリー部、囲碁部、科学部、陸上競技部、水泳同好会は全国大会出場　◎サッカー部、バスケットボール部、柔道部、ハンドボール部は常に県大会上位進出

今春(R8)の進路実績

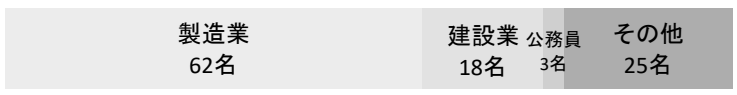
〈工業科〉
卒業生245名



◇進学状況（大学・短大）

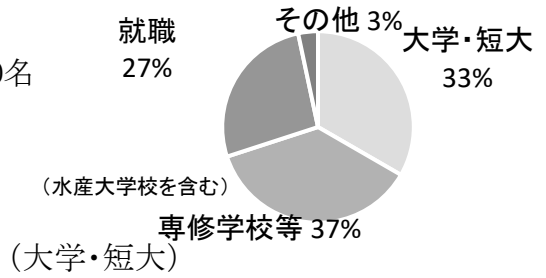


◇就職状況



就職 計　108　名のうち県内　72　名

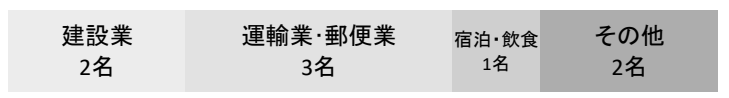
〈水産科〉
卒業生30名



◇進学状況（大学・短大）



◇就職状況



就職 計　8　名のうち県内　6　名

◎令和7年度卒業生のうち114名が4年制大学に合格し、国公立大学には50名が合格しました。
◎就職については、開校以来17年連続で就職内定率100％を継続しています。